

スケッチツアー「植物公園」諸注意

スケッチツアーはアトリエでの制作と違い、スペースも広く死角もあります。講師だけでは目が行き届かない部分もあります。参加者全員が大きな家族と思って行動していただければと思います。大人の方はうちの子、よその子の区別なく、マナー違反や危険な行動があれば注意してください。お互いに助け合い、事故のないツアーになるようご協力ください。

●...共通の注意事項 ▲...館内での注意事項 ■...屋外での注意事項

行動

- 家族参加の方は、まずご自分のお子様の安全を確保し、必ず保護者の方の目の届く範囲内で行動させてください。小道や茂みに入り込むと迷子になります。子どもみでの参加者は一人で行動せず、必ずグループで行動してください。
- 植物には触らない。葉っぱや花びらを取らない。他のお客様の邪魔にならないよう行動してください。
- ▲通路が狭くなっていたり、植物との距離が近いところがあります。触れないように十分にご注意ください。

リボン

- 参加者全員に赤リボンを配布します。これが目印となるので、左肩の目立つ位置につけてください。大人も子どもも、赤いリボンをつけているのは「アトリエぱお」の参加者です。子どもたちは、なにかあれば赤リボンの大人の方に助けを求め、大人の方は赤リボンの子が困っていれば、助けてあげてください。

荷物

- ▲狭い室内は大きな荷物は邪魔になります。身軽で入りましょう。園内にはコインロッカーもありますのでご利用ください。

スケッチ中のマナー

園内には他のお客さんがいます。同じ場所に長時間とどまるスケッチは、他の利用者の邪魔になりやすいので、以下の点に注意して行動してください。

●植物に触ったり、葉っぱや花びらを取らない。

▲温室内でのマナー

「さわがない」「さわらない」「はしらない」。飲食しない。絵の具・パステルを使わない。通路をふさがない。スケッチ中に鉛筆や消しゴムを落とさないように注意する。特に大温室内の高所。

■屋外でのマナー

ベンチなどを独占しない。通り道をふさがない。地面を汚さないように、シートなどで養生する。汚したらきれいに掃除する。(クリーナーやタワシなどは用意しております)。ゴミは持ち帰る。

画材注文

●注文した画材のある方は説明後にお渡ししますので講師まで。

昼食、おやつ

▲温室は飲食禁止です。おやつは、屋外の広場やあずまやなど休憩所をご利用ください
おやつは休憩時のみ。食べながらの制作はやめましょう。

バケツの水

■絵具を使う場合は、水はトイレなどからとってください。
。汚れた水は、地面や池に流したりせず、トイレの流しに捨て、汚れた部分は必ず水で流してきれいにしてください。

制作について

●スケッチは、マップの「スケッチエリア」内で制作してください。エリア外に行ってもいいですが、講師が指導に回るのはエリア内のみとなります。
●屋内では絵の具、パステルは使用できません。鉛筆、色鉛筆で制作してください。下書きだけして色は外やお家で塗るという方法もありますよ。

●講師はみなさんのところを順番にまわっていきます。わからないところなどは、気軽にどんどん質問してください。

●スケッチ場所によっては、講師が気づかない場合がありますので、11時になっても講師が回って来なければ、LINEにてお知らせください。

▲他のお客さんのじゃまにならないように制作してください。大人の方は、フォローをおねがいします。

●熱中症などの予防のため、屋外では必ず帽子をかぶり、水分補給はこまめに。休憩は各自が適時とってください。

■普段の教室の中での制作とちがい、外で描くのはなにかと誘惑も邪魔も入ります。けれども、その場所の音やにおい、温度、風、太陽の光など、写真では感じられないものをたくさん感じることができます。上手に描けなくても、きっといい絵が描けるはずです。

●プチクラスの方とスケッチツアー初参加の方は、ご自宅に帰られてから「また来年もスケッチツアーに行きたいね」と思えることを第一目標とってください。野外スケッチは経験を重ねれば必ず上手になります。だからこそ、来年も再来年も来たくるように楽しい思い出を作ってください。「たくさんの本物の植物を見る」だけでも大きな学びとなります。

スマホ利用について

せっかく現地に来ているのに、スマホで撮影した画像を見ながら制作するのはとても勿体無いことです。できるだけ実物を見て描きましょう。

実物を見ながら描けるのは、現地に来れる人だけなので。よく見えないところ、よくわからないところがあれば、近くに見にいきましょう。それができるのがスケッチツアーの良いところです。

解散と講評

●12:20からイベント広場にて絵をならべて簡単な講評会を行います。(場所はマップ参照)自分の絵について、ひとことコメントをもらうかもしれませんので、少しだけ考えておいてくださいね。(その場所を選んだ理由、うまく描けたところ、難しかったところ、など)

■まだ完成していない場合、家族参加の方は、講評後も園内で制作を続けてもらって構いません。園児さんは11:30をめぐりにスケッチ終了後、各自解散となります。(もちろん最後まで続けても、かまいません。)その場合、お帰りの際に講師に声をかけてください。その時に作品を見せていただきます。

★親子で一緒に絵を描く機会というのは、そう滅多にあるものではありません。ぜひ保護者の皆様もお子様と一緒にスケッチしてみてください。上手、下手は問題ではありません。お子様と同じ目線で、同じことをして、同じ時間を過ごすことが大事だと思います。ぜひ一緒に楽しみましょう！

●当日はLINEでご連絡ください。

講師からのアナウンス等もLINEで送ります。